



No. 1

故 [redacted] は貴重書ゆ記載する頃の通り姓名所属部隊に  
 間違りなく同部隊は戦争終了時スミトウ島北部に駐在  
 して [redacted] 昭和二十一年八月末部隊は引揚集結地スミトウ  
 マカン近郊に集結せられた故 [redacted] 五月十八航空戦  
 隊員の残存者にてカハル飛行場大隊に合入され印彦洋上の  
 各諸島に分散し [redacted] 勤務し [redacted] 航空隊は  
 一応このマカン近郊に集まり [redacted] 利は故 [redacted] とはこの  
 集結地にて初めを知らぬ [redacted] 内地 (の引揚を何時の日かと  
 期待し [redacted] 九月二日 [redacted] 命に依り [redacted] 隊員に格殺せられた  
 途迄旧部隊の各所在地。航空資材の整備、保養を目的と  
 し、故 [redacted] 以下二十四名がスマトラ、アチエ州、ビルン  
 之根拠飛行基地に引越した。この一員に故 [redacted]  
 [redacted] 入を [redacted] した。 [redacted] 戦ひ [redacted] 始末は又困難を  
 伴ひ [redacted] 折しも原住民族間に独立運動が醸成され [redacted] 十月中旬に

世話録











おぼえがき資料通報



軍 邦

A 資料提供者		B 未 帰 還 者 資 料				入手 経緯	
存続な本人との関係	詳細な状態	場所	時期	所属部隊(艦 艇又は住所)	届 有 無	氏名	
	シヤツ島 コリス バシントン ライオン チキト カントネヤ 独五戦争 戦死		昭和 年 月 日		役職(現否)		時期
所屬(艦名)	居住所	甲乙丙	甲乙丙	甲 乙	兵 種 (現否)	氏名	
		区 分	区 分	留守宅 木箱	階 級 (艦名)		時期
階級(艦名)			死				自公優
氏名		甲 乙 丙	甲 乙 丙		年 甲 乙		自公優
			摘要		月 甲 乙		自公優
					日 甲 乙		自公優
					時 甲 乙		自公優
C 所見						國 旗	
索引	有 無 済	戦	△	中	救	番号	

# 死亡現認(確認)證明書

◎裏面に載上る事項を注意し書きこむこと。

※(調査官) 昭和 年 月 日  
 ※(調査官)

遺留品	及遺骸の遺留管理	元 諸 亡 死					現留守 住擔當者	水 籍 地	無有の印	
		死亡區分	發病時	傷病名	死亡場所	死亡日時			戸籍部 開通	戸籍部 有印
ナシ	タケゴン村長		昭和二十二年四月廿一日	マラリヤ(トリビロ)	スマトラ アケエ洲 タケゴン(山中)	昭 和 二 十 二 年 五 月 廿 一 日	〇ノ 飛 大	2 1 6 5 0 1	〇ノ 飛 大	

  

現留守 住擔當者 氏名	右
現留守 住擔當者 職名	
現留守 住擔當者 住所	
現留守 住擔當者 生年	
現留守 住擔當者 生月	
現留守 住擔當者 生日	

  

遺留品	ナシ
及遺骸の遺留管理	タケゴン村長
死亡區分	
發病時	昭和二十二年四月廿一日
傷病名	マラリヤ(トリビロ)
死亡場所	スマトラ アケエ洲 タケゴン(山中)
死亡日時	昭和二十二年五月廿一日

  

〇ノ飛大  
 216501  
 〇ノ飛大  
 昭和二十二年五月廿一日  
 昭  
和  
二  
十  
二  
年  
五  
月  
廿  
一  
日  
 〇ノ飛大  
 216501  
 〇ノ飛大

供提料資  
 法方たつ知とじし  
 現住民と松が再會の時  
 現住民より新自南見  
 昭和二十二年五月廿一日  
 昭  
和  
二  
十  
二  
年  
五  
月  
廿  
一  
日

現留守  
住擔當者  
氏名  
富六五二  
 現留守  
住擔當者  
職名  
 現留守  
住擔當者  
住所  
 現留守  
住擔當者  
生年  
 現留守  
住擔當者  
生月  
 現留守  
住擔當者  
生日

41-15





タリタリ

# 死亡現認(確認)證明書

(調製月日) 昭和二十八年二月一日

資 料 提 供 者		死 亡 者 の 資 料					
法方たつ知と亡死 現 同 兵 器 工 場 勤 務 中 ニシテ 初 知 セリ	遺 留 品 同 市 基 地 ニ 埋 葬	元 階 亡 死 死亡原因 死亡場所 死亡日時			現 留 守 住 擔 當 者 縣 府 道 郡	本 籍 地 〃	隊 部 屬 所 航 空 隊
		及 遺 骸 の 處 理 〃	死 亡 原 因 死 亡 場 所 死 亡 日 時	死 亡 原 因 死 亡 場 所 死 亡 日 時			稱 通 有 固 〃 〃 〃 〃
依 關 の と 人 本 同 兵 器 工 場 勤 務	同 兵 器 工 場 勤 務	( 況 状 の 時 當 亡 死 ) 兵 器 工 場 ニ テ 擲 彈 筒 彈 〃 〃 解 作 業 中 爆 破 〃 〃 身 ニ 散 彈 ヲ 受 ケ 〃 〃 死 セ リ 〃			級 等 官 曹 長	名 氏 〃	
隊 部 屬 所 〃	所 住 現 〃	〃			名 氏 〃	年 月 日 生 〃	
〃		〃			續 柄 ( 父 ) 〃	〃	

備

大坂、情況

方ラシテ、第一、大坂城、氏ハ

メ、シ、周、攻、城、戦、今、ル、居、タ、カ、ル、二、日、一、日、コ、リ

開始、サ、レ、タ、方、ラ、シ、テ、軍、士、一、日、一、日、カ、時、二、日、一、日、コ、リ

指揮、方、ラ、シ、テ、阿、部、轉、動、シ、タ、其、方、向、回、九、月、十、日

イ、下、方、方、独、立、軍、少、佐、指、揮、ス、ル、兵、隊、回、九、月、十、日

東、海、方、方、バ、ビ、ロ、ク、ル、道、南、下、中、部、隊

（ガ、カ、ヒ、タ、ム、黒、懸、隊、敵、秘、藏、箭、精、銳、ヲ、襲、撃、同、氏、ハ

敵、左、翼、ニ、ア、リ、テ、五、名、ノ、イ、ン、ト、ヲ、入、兵、ヲ、率、ヒ、撤、退、銃、座、ヲ、死、守

敵、重、田、下、ニ、陥、リ、全、員、壯、烈、ナル、戦、死、シ、タ、

氏、ハ、腹、部、頭、部、ニ、貫、通、銃、創、ヲ、受、ケ、同、博、地、ニ、テ、戦、斗、終、了、後

同、戦、斗、ニ、参、加、セ、リ、同、志、

諸、氏、手、ニ、テ、埋、葬、セ、リ

昭和三年八月十五日

資料提供者

死亡の状況

オランダ軍の第一次大攻勢までには代は少将の麾下  
 にあつてメダン周辺の攻域戦に参加して居るが一九四七年七月  
 二十日より開始されるオランダ軍第二次攻勢時にはインドネ  
 シヤ独立軍を指揮しヤンタル附近に転戦して居る其の右同年  
 九月十三日インドネシヤ軍少佐の指揮するB旅団の一部  
 と共に東海岸洲バビログル沿道にて南下中の敵機動部隊一  
 ががシラム黒魔隊(敵秘藏の最精鋭)を襲撃し同氏は最末  
 羽翼にあつて五名のインドネシヤ兵を率て残敵銃座を死守遂に敵  
 の包圍下におちつり全員壯烈なる戦死を遂ぐ、  
 氏は腹部及顔部に貫通銃創を受け同陸地にて戦死終了后  
 同戦斗に参加せる同志外一名の諸氏の手に  
 して埋葬せり

昭和二十七年八月十五日





# 死亡現認(確認)證明書

昭和二十一年三月二十日

昭和二十一年三月二十日

<p>姓名 [Redacted]</p> <p>生年月日 [Redacted]</p> <p>性別 [Redacted]</p> <p>職業 [Redacted]</p> <p>住居 [Redacted]</p>		<p>死亡年月日 昭和二十一年三月二十日</p> <p>死亡時刻 午後七時</p> <p>死亡場所 東京市千代田区千代田</p>		<p>発見年月日 昭和二十一年三月二十日</p> <p>発見時刻 午後七時</p> <p>発見場所 東京市千代田区千代田</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>	
<p>死亡原因 肺炎</p> <p>発見原因 発見時既に死亡</p>		<p>発見状況 発見時既に死亡</p> <p>発見状況 発見時既に死亡</p>		<p>発見状況 発見時既に死亡</p> <p>発見状況 発見時既に死亡</p>		<p>発見状況 発見時既に死亡</p> <p>発見状況 発見時既に死亡</p>	
<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>	
<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>		<p>発見者 [Redacted]</p> <p>発見者住所 [Redacted]</p>	



(9)



死 亡 現 認 證 明 書

陸・海・邦

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)

資 料 提 供 者		死 亡 現 認 證 明 書																							
死 亡 知 方 法		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
資 料 提 供 者		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
法 方 た つ 知 を 亡 死		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
係 関 の と 者 亡 死		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
所 住 現		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
職 部 所 隊 隊 務 員		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
(名 職) 親 附 名 氏		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
死 亡 当 時 の 状 況 及 び 参 考 資 料		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
省 当 担 守 留 名 氏 所 住 現		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
種 兵 種 役		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
級 階 の 時 亡 死 (業 職 名 職 係 又)		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
名 氏		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
年 月 日 生		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	
女   (男)		遺 留 品 の 処 理		元 死 亡 事 由 (傷 病 名)		諸 死 亡 場 所		死 亡 日 時		死 亡 区 分		発 病 場 所		発 病 時 期		区 分		本 籍 地		開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)		所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 名		城 名	

1943





陸・海・邦 死亡現認證明書

資料提供者		死者																						
死亡を知つた方法		遺留品の処	遺骨及び遺骸の処理	元(死亡事由(傷病名))	諸死亡場所	死亡日時	死亡区分	発病場所	発病時期	区分	本籍地	開戦時の住所(在留地)	所屬(所轄)部隊又は職	通称	種兵	種役	死亡時の階級(兼職名職は又)	名	氏	年	月	日生	女	(男)
下記参照			ボゴール(中)内 埋葬	メランダ軍の海軍により、みと	西ツヤリ、ボゴール	一九四八年八月一日	※ 死			内			自大連	次ノムム										
死亡者ととの関係		<p>本人と同部隊 三月部隊少佐 自乗車所持 常駐 貴州 スカブミ地区で 墓と現地妻 と結婚した 本人現地名 と称した。その後、イ、独、軍に参入、一九四八年スカブミでメランダ軍に逮捕され、他の捕獲兵ととも処刑された。自分は独、戦中から同人を承知しており、逮捕されたことは直接知っていた。その後現地妻 と墓地を見訪を聞き、なお墓地を埋葬者埋入の説明をきいて、右処刑の事実を確知した。</p>																						
死亡者の住所		<p>本人と同様 スカブミ地区 住し知合と する。</p>																						
所屬(所轄)部隊		<p>統柄(父)</p>																						
職名		<p>死亡当時の状況及び参考資料</p>																						

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)





# 死亡現認(確認)証明書

○ 裏面記載上の注意を必ず読んで下さい。

※(調製用)  
※(調製官署)

昭和廿七年六月十五日

世話課

者供提料表	料 資 の 者 亡 死					現留守 住擔者 所者	本 籍 地	無有の届	
	遺 留 品	及遺骸の 処理 及び遺骨	元 死亡 区分	諸 發病 時	亡 傷病 名			死 死亡 場所	死 死亡 日時
法方たつとと亡死 (例) 捕罪に立會つた、屍蓋で見た等) 埋葬法要ヲ行フ	クミン街殉職者墓地に葬ル			手榴彈製作中爆死ス	アチエ州クワランピン郡スラガマ農園 甲	昭和二十七年二月二十日 午後 時 分 甲	内	翔	ノメノメ
係關のと人本 (例) 同中隊、同病棟等) 同地ニ在	(状況の時當亡死)							現	兵
降部屬所 所住現 (中隊號) 氏名 氏名 氏名	(成可く詳しく御記入下さい)							上	氏名

民生部世話課